

第11期事業計画書

(平成30年9月1日～平成31年8月31日)

特定非営利活動法人 日本アクセス研究会

1 事業実施の方針

広く国民に対して腎不全や血液透析療法、腹膜透析に関する診療・研究の進歩、発展、ならびに普及に努める。学術集会、機関誌等の出版、ホームページの作成により、最新情報を伝える。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(2) 定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込み額(千円)
腎不全や血液透析療法、腹膜透析に関する学術集会、研究会、講演会の企画・運営に関する事業	第22日本アクセス研究会学術集会・総会 会長 新宅 究典	平成30年10月13日-14日	広島国際会議場(広島市)	参加者 約1000名	透析治療を受ける腎不全患者約310,000名	36,067
	アクセス研修事業(第9回)	平成30年9月29日、30日	ニプロ iMEP	参加者 20名		1,500
	アクセス研修事業(第10回)	未定	テルモ メテカルプラネックス	参加者 20名		1,500
機関誌、論文、図書、研究資料等による腎不全や血液透析療法、腹膜透析に関する広報事業	ホームページの更新・運営					500
	会誌「アクセス2018」作成	平成30年9月				2,000
その他、目的を達成するために必要な事業	VAS、VASAとの連携					500
	Journal of VA ネット会員費用					1,000

(2) その他の事業

なし